

第 1 回 北区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	平成 26 年 10 月 16 日（木）午後 1 時から午後 2 時まで
会 場	北地区コミュニティセンター
出席者	<p>北区自治協議会委員 出席 24 名</p> <p>教育委員 齋藤教育委員、織田教育委員、藤田教育委員、佐藤教育委員</p> <p>事務局 教育長、教育総務課長・補佐、企画室長、 北区教育支援センター所長、生涯学習課長、 学校支援課長補佐 2 名・指導主事 1 名、豊栄地区公民館長</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員代表挨拶 藤田教育委員</p> <p>3 出席者紹介（教育委員、事務局）</p> <p>4 テーマについて 「教育委員会制度について」 事務局説明 教育総務課長</p> <p>① 現行の教育委員会制度の概略</p> <p>② 6 月の国会で法律改正の内容現行の教育委員会制度と改革後の教育委員会制度の違い</p> <p>③ 5 月 1 日現在の市内小中学校の児童生徒数の学校ごとの状況及び平成 3 2 年度の児童生徒数の推計</p> <p>5 意見交換</p> <p>自治協委員 起立性調節障害は中学生の 10 人に 1 人に見られるというが、これが原因のいじめがあると聞いた。新潟市では、それが原因のいじめはあるのか。</p> <p>教育委員会事務局 昨年、一昨年とも新潟市のいじめ全体の件数はほぼ変わらない。そのなかで、病気を理由にしたいじめは報告されていない。</p> <p>自治協委員 教育委員長と教育長が一本化される今回の改革で、「いじめ」が減少していく方向になるのか。 教育文化部会で、食育をテーマに検討し講演とフォーラムを開催する予定。北区の小中学校では食育について取り組んでいるようだが、教育委員会として食育についてどのように進めているのか。 命の教育についてどう考えているのか。</p>

教育委員会事務局

制度改革に関わらず「いじめ」の未然の防止、早期発見、早期解決について取り組んできた。これまで以上に取り組んでいく。

食育については、新潟市食育花育センターを中心に取り組んでおり、学校でも力を入れていきたい。

命の教育について、道徳は学校教育の要であり、そこを中心に進めていきたい。

自治協委員

いじめは増えている。教育長と教育委員長が一つになって良い方向になると思う。トップがしっかりしていれば良くなると思うのでよろしくをお願いします。

自治協委員

教育委員の皆様に学力向上など、抱負や方針を述べてほしい。

教育委員

私たち教育委員は教育の専門家ではありません。事務局が作成した方針案について、市民の立場で、専門家から出された意見をもとに市全体や区ごとの状況を踏まえて議論したり、方向性の確認を行いながら構築する役目を担っている。

方針は、教育委員会が作成した教育ビジョンのとおり。

教育委員

今年度から、このように区のミーティングを開催している。ミーティングを通じ、各区の実状や課題を直に聞くことで我々教育委員も学んでいる。この学びによって、市全体の教育の方針の方向性を、それぞれの区の特徴を踏まえて判断ができるものと思う。

教育委員

教育の専門家ではありませんが、会議や研修に参加する機会が多くあります。そこでの学びがこれからの新潟市の子ども達や、生涯学習など、様々な教育の場に役立てられたらと思います。

私も小学生の子どもがいますので、皆様と一緒に考えていきたいと考えています。

自治協委員

皆さんの立場はよく分かるが、個人的に思っている事も発言できないようでは困る。制度のことしか言えないのでは議論にならない。

自治協委員

参考資料の中の網掛部分についての説明をしてほしい。現在、私の地域の小学校について検討委員会を立ち上げて議論しており、新潟市の学校のありかたは聞いているが、県内他市の動きがどうなっているか説明してほしい。

教育委員会事務局

網掛部分については、大規模校、小規模校とありますが、学校運営をするにあたり適正運営とされる規模が網掛部分となっています。

他市でも新潟市同様人数が減っています。例えば湯沢町は一つの小学校、一つの中学校に集約しました。

自治協委員

新潟市のいじめ対策委員会は各学校にできているか。

教育委員会事務局

名称や組織の構成員は各学校で異なりますが、全ての小中学校及び中学校区に今年3月31日付けで設置され、4月から機能しています。

自治協委員

北区担当の教育委員が4人だけでは、全ての学校を回るのも大変だと思いますが、是非精力的に回っていただきたい。

近所の学校へ時々お邪魔しているが、教育事務所が教育支援センターに変わってから、教育委員会から学校に色々な情報が寄せられて風通しが非常に良くなったと大変喜んでいた。

また、全国学力調査で新潟市の小学校6年生が日本一になった。他の科目も良くなったのに、マスコミも取り上げず報道もされてない。うれしいことは早く知らせてほしい。これは、学校支援課の指導主事の学校への密接な、きめ細かい長年の指導が功をなした結果と思う。

しかし、学力の向上の結果、いい人材が県外に出て人口減少に歯止めがきかないような状況である。教育分野から市内にとどまるような教育はできないのか。

教育委員会事務局

今年度から全区に区教育支援センターを設置して、まだ動き始めたところだが、北区は地域との連携がうまくいっていると思う。今後ともご協力をお願いしたい。

教育長

学力向上と併せて、朝ごはんを食べるかなどの生活状況調査も行う

ている。この相関関係はまだ分析中だと思うが、生活の状況が学力に影響があると言われている。

南区に今年度オープンしたアグリパークでは、例えば牛の乳搾りを通じ、子牛が育つために飲むものを人間がいただいている、ありがたいと感じる、そういった教育ができる施設となっています。

人口減少についても、このような取り組みの中で、地域に愛着がもてるような体験学習を含めた教育を進めています。それが学力向上にも繋がっていると思います。

また、学校現場で先生方が一生懸命頑張っている事も、学力向上に繋がっていると思いますので、ご協力をお願いします。

自治協委員

町なかでは農業をやっている人が少ない。アグリパークは農家のためのものなのか、それ以外の人達も楽しめるような施設なのか、もっと宣伝をしたほうがいい。所管はどこか。

教育長

アグリパークは農林水産部の所管で、そこが全体を宣伝している。教育委員会も協力し、会議など機会があるごとに宣伝している。良い施設なので、皆さんも是非ご利用いただきたい。

自治協委員

教育委員の担当区制を活かして、得た情報や地域の課題など情報を共有しながら委員会審議をしてもらいたい。

区在住の委員が担当に入っていない。区民にとって身近であり北区担当になってもいいと思うが如何か。

教育委員会事務局

教育委員は現場に出向き現状把握してもらいたい。出身区の地域については良く知っているので、新潟市全体を広く知って貰うため出身区以外の担当となった。

自治協委員

教育委員が身近な存在であるためには、出身区は非常に重要と思うので検討してもらいたい。非常勤で大変と思うが頑張りたい。

教育委員会の広報体制について、守備範囲が広い中、教育行政の課題や学力など区民に周知する方法が必要。市報、農業委員会だよりはある。しかし、教育委員会だよりなど広報誌がない。

最低年2回、現状課題、取り組み等広く市民に知らせるべきではないか。

教育委員会事務局

情報発信として市のホームページへの掲載や、教育委員会の広報誌「にいがた教育通信」を年4回発行し、そこで各学校、地域の取り組みを紹介している。自治協や、学校・園を通じ保護者宛に送っている。

広報誌は、平成19年から発行しており区役所、出張所に置いてある。今後、工夫をしながら広く市民に知らせるようになっていきたい。

自治協委員

食育の関係で去年は葛塚小学校、今年は早通南小学校へ行き、管理栄養士から話を聞き情熱に触れました。栄養教諭に切り替えていく方針と聞いたが今後の配置の見通しを聞きたい。

教育委員会事務局

学校の職員の配置は、県全体の中の定数で決まる。なかなか栄養教諭の枠がなく県が調整しながら配置しているので、今後も要望をしていきたい。

自治協委員

教育部会が開催するフォーラムに、教育委員や事務局も是非参加をお願いします。

自治協委員

今の子供たちは、高学年でも包丁の持ち方が分からない。昔はこうじゃなかった。膨らませた風船を縛ることが小学校、中学校でもできない。災害等発生したら、こんな状態でいいのか。学力向上だけでなく、日常生活の基本を教育していただきたい。

自治協委員

特別支援学級の生徒が中学校を卒業し性被害に遭うことがあります。そして子供が生まれると乳児園へ入れることになる。それらを防ぐための教育をどう教えているのか。

高齢者の場合、ケアマネージャーが見守る。それと同様被害に遭った人たちを見守る施策があるのか。また、きちんとした性教育も必要。

教育長

小中学校でも、性教育について学んでいる。卒業後は、福祉の分野となり、作業所などの職員が連携・ケアを行っている。そこから漏れないよう、教育委員会として今後もさらに協力をしていく。

自治協委員

総合教育会議の中の緊急の場合とは、いじめによる自殺の防止や児童生徒の生命身体への被害の拡大又は発生防止の必要があるときということか。

首長が会議を招集して協議するとあるが、本当に緊急の場合、新教育長が迅速に判断する、決断するシステムはないのか。

教育委員会事務局

いじめ以外にも、災害発生時に避難先で授業を受けたり生活支援体制を構築するなど、市長部局と連携を取り進めるものがある。

総合会議を開催しなければ、全ての事項が前に進まないわけではない。教育委員会だけで対応できない場合、総合教育会議を開催しさらに連携を取っていく。

自治協委員

事前に首長との調整を取らないと、時間がかかってしまう。首長との連携が必要なケース、そうでないケースをまとめておく必要がある。

自治協委員

各区担当教育委員同士の意見交換の場はあるか。教育委員会議は月1回開催とのことだが、議論が尽くせるのか疑問。

教育委員会事務局

今年度から区教育ミーティングを実施し、また中学校区を単位とした教育ミーティングを予定している。その結果を月1回の教育委員会議の開催日に、教育委員全員で意見交換をして、市全体の教育議論をしていく。

月1回の定例会、緊急の場合臨時会議の開催、それ以外にも勉強会を開催している。

6 自治協議会会長挨拶

7 閉会